

阿賀野川水系アユ放流状況(22年)



“憧れ”悠久へのロマン 阿賀のアユを釣ろう!



阿賀川の由来

阿賀野川の「阿賀野」は、アイヌ語の「清い川」を意味し、阿賀野の「アガ」とは、仏教用語で「闍迦」(あか・水)の意味であるという説があります。

阿賀野川のもかし話



阿賀野川のもかし話
おさん狐

阿賀野川のもかし話
おさん狐

トシパック回収に問題あり、下流域猛反発！



『阿賀野川頭首工改修工事』懸念される改修後…

昭和二十六年に共用開始され、用水の安定供給が図られてきたが、老朽化が著しく改修されるものです。施設の重要性を鑑み、阿賀漁協では、数度の工事説明会をお願いし、環境対策や魚道改良について要望致しました。左岸工事は五月末で修了し、魚道も要望に近い形で完成され、その成果が期待されます。

しかし、魚道上流部にある「農業用水取水口」における週上魚吸込み防止策は、未だ決めてある対策が講じられておりません。更に、工事用道路土砂流出や、土砂堆積。その量など、環境への負荷は避けられないでの、三五年先まで注視し補償対象として行く必要がある。

特に、工事用道路撤去作業はお粗末であり当初の説明になかったもので、工事関係者には猛省を即した最大限の配慮をするよう強く申し入れます。

善意の寄付

◇新潟地区（風間正栄組合長）より増殖事業に役立ててほしいと善意の寄付がありました。意にそつて有効に使わせて頂きます。

財政厳しきおり、誠にありがとうございました。

歳時記

新緑、青い空、さわやかな風…初夏は、心が弾む季節です。旧暦では、夏という時期としては、立春（新暦の5月5日）から立秋（新暦の8月7日）までのことで、今この時期は、立春（新暦の5月5日）から立秋（新暦の8月7日）までのことで、今この

編集委員長／芳賀 数也

遊漁証及びおとりはこちらで御求めください。

本間釣具店 ☎ 025-377-1008	新潟市西区
上州屋新潟店 ☎ 025-241-5765	新潟市中央区
風間釣具店 ☎ 025-243-0232	新潟市中央区
高橋釣具店 ☎ 0250-22-09060	新潟市秋葉区
藤井釣具店 ☎ 0250-58-6815	五泉市五十嵐新田
曙商事(株) ☎ 0250-42-5586	五泉市五十嵐新田
せいの屋 ☎ 0250-42-5471	五泉市論瀬
関口釣具店 ☎ 0250-62-2717	阿賀野市北本町
山田屋釣具店 ☎ 0250-62-2270	阿賀野市中央
村山商店 ☎ 0250-68-2030	阿賀野市保田
滝澤商店 ☎ 0250-68-4787	阿賀野市新保
まつうら釣具店 ☎ 0242-22-0028	会津若松市中央
セーフォー安田橋店 ☎ 0242-53-6781	福島市春日町
セハナレル五頭鮎店 ☎ 0250-43-6718	五泉市論瀬
セハナレル五頭鮎店 ☎ 0250-68-5588	阿賀野市保田
セハナレル五頭鮎店 ☎ 0250-43-1530	五泉市船越
セハナレル五頭鮎店 ☎ 0254-99-3234	阿賀野市石間
セハナレル五頭鮎店 ☎ 0254-99-2620	阿賀町白崎

日本一の橋 阿賀野川今むかし「阿賀浦橋」

昭和三十二年に完成し、現在でも新潟県が管理する橋の中で一番長い橋です。当時全国でも最も長さを競った橋としてきました。



阿賀浦橋完成式（昭和33年）